

重点項目（3 カ年計画 2022～2024 年度）

1. 心地よい暮らしの実現と施設環境に合わせた居場所づくりができている
2. 地域における高齢者・家族支援の拠点としての役割が果たしている。
3. 職員の働きやすい職場ができている。
4. 財務の健全化がなされている。

1. 心地よい暮らしの実現と施設環境に合わせた居場所づくりができている

- (1) 利用者の C S（顧客満足度）をあげる方策を検討し実施する。
- (2) 倫理綱領を理解し、認知症ケアの学習や権利擁護と虐待防止、不適切ケアゼロのための取組みを研修等通じて実施する。
- (3) BCP（事業継続計画）を定着させる。BCM を理解し策定する。

2. 地域における高齢者・家族支援の拠点としての役割が果たしている。

- (1) 認知症カフェや地域向け勉強会など公益事業への取り組みを積極的に行う。
- (2) 福祉避難所はじめ、災害時における地域への支援体制を地域とともに整備する。
- (3) 地域への理解を得るため、ホームページや SNS を積極的に活用する。

3. 職員の働きやすい職場ができている。

- (1) 職員が相互に支えあう、連携への取り組みを研修等通じて実施する。
- (2) 職務要件に沿った、的確な指導を行う
- (3) ICT や福祉機器の活用によりサービスの質の向上と効率的な業務運営を目指す。

4. 財務の健全化がなされている。

- (1) 予算策定目標稼働率を達成する。
- (2) 目標達成のための課題改善や具体的な取り組みを考え、月次で実施する。
- (3) 職員一人ひとりのコスト意識を醸成させる。